

令和元年度事業報告書

通所の生活介護事業所「希望が丘カッコー」を新築し、4月1日より開所しました。18名の方がご利用され、様々な創作活動に注力し、地域の文化祭や朝市、金沢駅の友愛ショップなどで販売しています。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクやガウン、ゴーグルなどの整備を金沢市の補助金を利用して行いました。

(1) 重点施策

①施設整備計画

児童施設は基本的な設備については金沢市の了承を得て、職員配置等を含めた運営の検討を行っております。

グループホームは3月末に神谷内町の売買契約を結び、現在の建物の解体終了後に引き渡しの予定です。基本設計も終了し、国の施設整備費等補助金の申請を行います。

②希望が丘カッコーの開設

4月に開設した希望が丘カッコーは現在19名の利用者様が様々な活動に参加しています。入浴支援サービスを希望される方が多く、特殊浴槽も好評です。

③地域における公益的な取組

金沢美術工芸大学との社会連携活動は今年も窯焚きと金沢クラフト広坂での共同展を行いました。小池赤土野菜組合の乾燥野菜は新しい希望が丘カッコーの設備を使用し、作業環境が改善されました。

今年度から地域の社会福祉協議会、民生委員が中心となり、高齢者の買い物支援の「みたにお出かけサロン」を始め、希望が丘は車両の貸し出しをしています。

④児童の健全育成

今年度は18歳になり児童施設を退所する児童は5名で1名は北國銀行に就職しました。他法人のグループホームに入居し、新しい生活を始めています。2名が自宅に戻り、その他の方はそれぞれ、他法人の施設に移動しました。新規入所者は8名で、その内7名は虐待による措置入所です。

⑤職員の確保と育成

元年度は年度途中で支援員1名、事務員1名、世話人2名、パート職員1名を採用しました。元年4月採用の新卒者は1名です。職員総数は83名となりました。育児休業中の職員は1名、定年後の再雇用者は嘱託、パートを合わせて9名です。いしかわ魅力ある福祉職場に認定されていますので、働きやすい環境を整えております。

(2) 令和元年度の主な行事

各施設で小グループでの一泊旅行を行いました。ディズニーリゾートやキャンプ、温泉などに出かけ、皆様とても楽しまれました。地域の公民館の文化祭や夏祭り、今年から開催された「みたに朝市」に出店し、皆様と交流することができました。

今年はパナソニックホームズ様のボランティア活動でグループホームの建具修理、障子や網戸の張替えをしていただき、とてもきれいになりました。その他多くの皆様の慰問やご寄附をいただきました。

主な行事は別紙のとおりです。